

上下水道工事業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	12~13	コンビニに社用文具を買いに自転車で走行中、駐輪場に入って来た車と接触転倒し右手親指人指し指の間を負傷した。	41	—
7	11~12	作業所内にて片付け中、ダンプ荷物を下ろし、ダンプの荷台から下りようとしたときに足を滑らせ、後ろ向きに転倒し、右手をついたところ手首を骨折した。	67	10~29
10	12~13	工場現場内にて、午前中の作業終了時の移動中に、マンホールやホースに囲いがなかった為、水替用の3吋ホースにつまずき転倒し、舗装面に膝をぶつけ骨折した。	67	1~9
12	14~15	配管類を束ねた場所を作業通路とするため、コンパネにてスロープを製作し、養生していた。被災者が通行時に靴裏に泥が付着した状態で通行したため、スロープ部分で足を滑らせ転倒した。転倒する際、滑らせた足と反対側の足を無理な姿勢でついた上、通路脇に置いていた資材に背中から転倒し、強打した。	54	10~29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html